

報道機関各位

## 岩手町立川口中学校における復興教育との連携について ～総合政策学部伊藤英之准教授及び学生の協力により「避難体験」を実施します～

岩手町立川口中学校の復興教育の取り組みについて、本学総合政策学部 伊藤英之准教授及び学生が「防災カードゲーム体験」「講演」（9月 25 日実施）等により連携・協力を行っているところですが、この度、下記のとおり、ハンディキャップをお持ちの方向けの避難体験を行うこととなりました。

本取り組みについてのご取材について、よろしく申し上げます。

記

### 1 岩手町立川口中学校の取り組み

川又勝見校長、全校生徒 86 名（4 クラス）。校訓「覇気」を掲げ、文武両道を目指し教師・生徒とも日々努力をしている。

今年度、復興教育推進校の指定を受け「いわての復興教育」プログラムに基づき、プログラムが示す「3つの教育的価値」と「具体の21項目」との関連を整理しながら復興教育を推進。「ひとづくり」の理念を同校の実態に応じて実現させることを、大きな目的としている。

同校では、復興教育をキャリア教育と関連させながら推進。学習を進める上での切り口を「夢や希望」、「地域とのつながり」、「地域づくり」の3項目で構成。具体的な活動としては、地域の歴史を知る活動、命に関わる職業人からの講話、被災地訪問研修、被災地企業の方からの講演会、防災マップ作りを計画。特に、防災マップ作りを通して地域コミュニティとの結び付きを強める活動に重点を置いて、「ひとづくり」を推進している。

### 2 避難体験について

総合政策学部伊藤英之准教授及び学生の協力により以下のとおり実施します。

- (1) 日 時：平成 25 年 10 月 23 日（水）13：00 ～17：00
- (2) 場 所：岩手町立川口中学校（岩手郡岩手町大字川口第 17 地割 24-13）
- (3) 内 容：中学 3 年生を対象とした避難時要援護者体験と地域の防災マップ作り

---

<本件の問い合わせ先> 岩手県立大学 総合政策学部 准教授 伊藤英之 電話 019-694-2722